



農畜水産業・食品産業振興セミナーおよび日越企業交流会を開催

2022年8月18日

国際協力機構（JICA）ベトナム事務所

8月18日、JICAベトナム事務所は、農業マーケティングプラットフォーム（AMPF）との共催で、ゲアン省ビン市にて、農畜水産業・食品産業振興セミナーおよび日越企業交流会を開催しました。同イベントでは、日系企業によるゲアン省農業分野への投資促進を目的に、両国企業や関連団体の相互理解促進、今後の事業展開のため、企業・農協関係者約180名が参加し、アグリビジネスジャパンデスク（ABJD）や、AMPFの活動・支援体制等を紹介したほか、日越企業・団体の交流会が行われました。

ベトナムの農業農村開発省では、国際協力局（ハノイ）にABJDを設置し、日越企業の窓口として同国の農業市場や企業に関する情報を提供することで、農業分野でベトナム進出を目指す日系企業を支援しています。本件の開催地であるゲアン省は、日越農業協力中長期ビジョン（第一フェーズ；2015年～2019年、第二フェーズ；2020年～2024年）の協力重点地域のひとつとされており、これまで日越の官民関係者によるフードバリューチェーン構築支援等が展開されてきました。同省に設置されたAMPFは、食品産業・農畜水産業振興のためのプラットフォームとして、フードバリューチェーンに係る情報をデータベースに蓄積し分析することで、生産者や事業者にも市場ニーズを共有しています。さらに、同省は独自の取り組みとして、各種ビジネスマッチングイベントの開催や特産品の開発、各種補助金制度や優遇措置を講じて、外部からの投資誘致を積極的に促進しています。

本セミナーの開催にあたり、JICAベトナム事務所久保次長からは「ABJD及びAMPFが日本とベトナムの農業関連企業の架け橋となり、ゲアン省での民間投資が今後一層活発になることを望む」と期待を述べました。また交流会では、今後の連携の可能性を模索するための情報や意見交換がなされ、参加した動物用飼料を手がける日系企業からは、「このような機会を活かしてベトナムの乳製品を扱う企業との繋がりを深めていきたい」といった意見がありました。今後は本セミナーでの成果を活かしつつ、日系企業によるゲアン省での事業展開をさらに促進するため、JICAは引き続き協力し支援していきます。

ABJD ホームページ（農業農村開発省国際協力局所属）：<https://www.abjdvietnam.org/>

AMPF ホームページ（ゲアン省農業農村開発局所属）：<https://ampf.vn/>

お問い合わせ： JICAベトナム事務所 広報班 高木 結実

Tel: (+84-24) 3831 5005（内線 137） E-mail: takagi-yumi@jica.go.jp